

No.050 (不定期刊)

“Great Wall” Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～



東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職

ハイテクスゴイと言うけれど

「中国スゲー」という言説が日本のネット上で出回り始めたのは2018年頃からだろうか。キャッシュレス、顔認証、シェアサイクル、フードデリバリー、配車アプリ……。中国のハイテクっぷりが大々的に紹介され、「ニッポン敗北論」なども見られた。確かにこれらのサービスで生活は格段に便利になったのだが、いざ現地で暮らすと違う側面も見えてくる。

★ ★ ★ ★ ★

毎日通勤で使う地下鉄。ラッシュアワー時は駅の改札が大混雑する。その列が進むスピードも極端に遅い。どれほど遅いかと言うと、待っている間に次の列車が到着してしまうくらいだ。

答えは簡単。スマホでのQRコード改札が普及してきたからだ。便利は便利だが、問題は機械の読み取りが鈍くて遅いこと。1人が通過するのに3～5秒はかかっていると思う。自分の番になってからスマホをゴソゴソ取り出す人もいて遅滞に拍車をかける。JR 東日本の「Suica」は0.2秒内で改札処理を完了させるという厳しい基準があるらしい。せっかちな島国出身の私がどちらを支持するかは明確だ。

外食の際もスマホを使うケースが多いのだが、これも使いようだ。今をときめくラッキンコーヒーの店舗に行った時のこと。カウンターで「コーヒー1杯!」と頼んだのだが、店員の反応は冷たい。「アプリでご注文ください」。その場でスマホアプリを開き、メニュー画面をスクロールしてコーヒーを選択し、アリペイで支払いも済ませる。すると、店のレジ端末が「ピンポン」と鳴り、私の注文が入ったことを知らせる。店員が目の前にいるのに、わざわざスマホ経



サドルなしの自転車はキビシーです

由で注文。なんとも回りくどいハイテクである。

テーブル上にQRコードが貼ってあるレストランも少なくない。客はスマホでスキャンしてメニューを表示させ、画面上で注文する。しかし、画面が小さくて見にくいこともあり、高齢者の方が難儀している姿をよく見る。従来型のメニューブックのような一覧性もなく、食べたいものをうっかり見逃してしまう。店側の都合ばかりが優先され、時として消費者に不便を強いているのではないかな。

どこでも安価で乗れるシェアサイクルもトラブル続きだ。先日、駅前から乗ろうとしたのだが、ハンドルが曲がっている(操作不能)、サドルがない(着席不能)、ブレーキが壊れている(減速不能)、全体的に恐ろしく汚い(そもそも乗りたくない)……などの車両ばかり。これでもないあれでもない路上に置いてある自転車を一つ一つチェックして歩いていたら、いつの間にか目的地に着いてしまったという笑えないオチと相成った。運営側の名誉のために言うと、各社はこのような状況を反省し、現在はきちんと整備された車両が増えている。過去のトラウマを引きずる私は、乗る機会が極端に減ったけれど。

★ ★ ★

まあ、ネガティブなことを書き連ねてきたが、このような意見は少数派。細かいトラブルがあっても「それでも過去よりは何十倍も便利になった!」という声が多い。私もその恩恵を受けている1人であることは否定できない。特にフードデリバリー(スマホ出前)は秀逸だ。今が旬の上海蟹や、著名レストランの激辛麻婆豆腐まで、何にも代えがたい至福の時である。ハイテク万歳! 万々歳!

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売の場合には差し引いた額）に対して最大 0.8800%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。
 ・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75%となるように設定したものです。
 ・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。
 ・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0880%（税込み）の手数をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
 ・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.400%（税込み）の手数をいただきます。約定代金の 4.400%（税込み）に相当する額が 2,750 円（税込み）に満たない場合は 2,750 円（税込み）の手数をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
 ・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料を掲載後、掲載された銘柄を対象とした E B 等を東洋証券（株）が販売する可能性があります。
 なお、東洋証券（株）および同関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券（株）が各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点の見通しであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券（株）は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券（株）に帰属しており、電子的または機械的方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号
 ◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会
 ◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1
 Tel 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2019年11月18日
 審査部審査済